

基本課題8 家庭生活と職業生活その他の社会における活動の両立の支援(課題17~19)

課題17 仕事と家庭・地域生活の両立支援と働き方の見直し

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
36	事業所における 育児・介護休業 制度の普及啓 発	広報・啓発活動	商工課	新潟労働局の育児・介護休業 制度の情報を提供するため、 ホームページをリンクさせる。	新潟労働局の育児・介護 休業制度の情報を提供す るため、ホームページをリン クさせている。	【評価理由】 計画どおり実施し た	A			A
37	労働時間短縮 についての情報 提供・啓発	広報・啓発活動		(財)21世紀職業財団のホーム ページにリンクし、情報提供 する。	(財)21世紀職業財団の ホームページにリンクし、情 報提供を行っている。	【評価理由】 計画どおり実施し た	A			A
38	ファミリー・フレ ンドリー企業の普 及啓発	情報の提供		仕事と育児・介護とを両立して いる企業についての情報を収 集し、ホームページに掲載す る。	仕事と育児・介護とを両 立している企業についての 情報を収集し、ホームペー ジに掲載している。	【評価理由】 計画どおり実施し た	A			A

課題18 子育て支援の充実

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
39	子育て支援サービス及び保育サービスの充実	多様なニーズに応じた保育サービスの充実	子育て支援課	<p>多様なライフスタイルにも対応できる保育サービスが提供できるよう、子育て支援センター及びすまいるランドにおいて平日・休日の一時保育を行い、増大する保育ニーズに柔軟に対応する。</p> <p>福多保育所と大和保育所を統合した栄中央保育所を4月から開設し、新たに乳児保育を開始する。その他、9人以上の0歳児保育に必要な看護師を配置した私立保育園に対し委託料を支出し、さらなる乳児保育の拡充を図り、子育て支援サービス及び保育サービスの充実に努める。</p> <p>【目標値】設定不可</p>	<p>多様な保育ニーズに対応できるよう子育て支援センターにおいて平日の一時保育、すまいるランドにおいて、土・日の休日一時保育を実施した。</p> <p>また、4月から栄中央保育所を開設するとともに、私立保育園の看護師配置に対する委託料加算を行い、乳児保育の拡充を図った。</p>	<p>【評価理由】</p> <p>平日・休日の一時保育を実施することで、母親等の就労機会確保に寄与した。</p>	A			A
40	保育ルーム設置時のヘルパーの養成	ファミリーサポート支援事業提供会員養成講座	子育て支援課	<p>【実施時期】1月～2月</p> <p>【実施内容】民間団体において子どもを預かる方の資質向上を図るため、提供会員を養成するための講座を実施するもの。</p> <p>既会員等のスキルアップ研修と兼ねて実施する。</p> <p>【工夫すること】</p> <p>内容も講義だけでなく、事例研究を交えるなど考える場面を多くし、より実践に則したものとなるよう努める。</p> <p>【目標値】</p> <p>受講者の団体登録率:30%</p>	<p>【内容】</p> <p>1月19日～2月23日まで全6回実施。</p> <p>新規会員養成のみならず、既会員等の研修も兼ねて講座を実施。</p> <p>参加人数:27人(男0%、女100%)</p> <p>受講者の団体登録率:0%</p>	<p>【評価理由】内容については計画どおり実施できたが、目標値を達成できなかったため。</p> <p>【課題等】・目標値の設定</p> <p>・ファミリーサポート事業団体にアンケートを取る等、団体登録につながる方策を検討する。</p>	C			C

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
41	子育てに関する 学習機会の提 供	エンジョイパパ ママ教室第1 コース	子育て支援 課	<p>【実施時期】隔月1回ずつ</p> <p>【実施対象】エンジョイパパ ママ教室第1コース:妊娠16～2 3週の妊婦と夫</p> <p>【内容】 土曜日の午前中に開催。夫婦 を対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師による講話 ・グループワーク(仲間作り) ・実習 ・管理栄養士による講話 <p>【工夫すること】 妊娠中からの子育て支援と子 育て仲間を作れるように教室 構成を講師とともに検討。保育 ルームを設置(経妊婦も参加 しやすいように)</p> <p>【目標値】 受講率:H22年度の受講率よ り5%増加(20%)</p>	<p>【参加者数】 第1コース:6回実施 104 組 参加率13.1%(初産 23%)</p>	<p>【評価理由】 参加率+5%は達 成できなかった が、内容につい てはアンケートの結 果好評だったた め。</p> <p>【課題等】 夫婦それぞれにア ンケートは継続 し、参加者のニー ズに合わせた内容 に充実させてい く。</p>	B			B

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
41	子育てに関する学習機会の提供	エンジョイパパママ教室第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回ずつ</p> <p>【実施対象】エンジョイパパママ教室第2コース:妊娠24～31週の妊婦と夫</p> <p>【内容】エンジョイパパママ教室第2コース 平日の夜に開催。夫婦を対象 ・家庭教育について外部講師による講話 ・保健師による手続き等の情報提供</p> <p>【工夫すること】 妊娠中からの子育て支援と子育て仲間を作れるように教室構成を講師とともに検討。保育ルームを設置(経妊婦も参加しやすいように)</p> <p>【目標値】 受講率:H22年度の受講率より5%増加(17%)</p>	<p>【参加者数】 第2コース:6回実施 94組 参加率11.4%(初産24.6%)</p>	<p>【評価理由】 参加率+5%は達成できなかったが、内容についてはアンケートの結果好評だったため。</p> <p>【課題等】 夫婦それぞれにアンケートは継続し、参加者のニーズに合わせた内容に充実させていく。</p>	B			B
41	子育てに関する学習機会の提供	育児講座	子育て支援課	<p>市内7か所の保育所・保育園の子育て支援センター、すまいるランドにおいて、子育てに関する知識・情報の提供等のための育児講座を実施する。</p> <p>【工夫すること】 男女共同参画の視点を持ちつつ、家庭で実践できる内容を盛り込むよう努める。</p> <p>【目標値】 育児講座を各施設年6回以上開催</p>	<p>各施設、概ね1か月に1回程度育児講座を開催している。</p> <p>・参加者数は、各回30名程度の参加を得ている。</p> <p>・内容として、栄養相談、救急法、親子エアロビクス、健康体操など多岐に渡っており、子育て中の保護者への知識、情報の普及に努めている。</p>	<p>【評価理由】 市内7か所の子育て支援センターで、年6回以上育児講座を実施した。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
41	子育てに関する学習機会の提供	しみん食育と農業のつどい	健康づくり課	<p>【実施時期】平成23年12月3日(土)</p> <p>【内容】講演会、米の食味コンテストを予定 ※※三条まんま塾(食と農の連携協議会)に委託実施</p> <p>【工夫すること】 男女年齢問わず参加しやすいように、試食などを取り入れるなど内容を工夫する。</p> <p>【目標値】 参加者へのアンケートにおいて、「参加して気づきがあった」と回答する者の割合が80%以上</p>	<p>【実施内容】 基調講演 「いのちをいただき つなぎ はぐくむ」 講師 助産師 内田美智子さん (同時開催)カレンダー及び書籍販売、食育SATシステム体験</p>	<p>【評価理由】 「参加して気づきがあった」82.2%</p> <p>【課題等】 今後も食育の講演会を開催し、子育て世代の食育に対する意識を高める。(今年度30～50歳代の参加率は56%)</p>	A			A
41	子育てに関する学習の機会の提供・男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	家庭教育講座	生涯学習課	<p>【実施時期】7月～12月(予定)</p> <p>【対象】乳幼児の保護者及び育児に関心のある方</p> <p>【内容】家家庭教育支援事業として、子育て対象を区分せず、家庭と子どもについていろんな角度から情報提供し学んでもらう企画として講座等を開催する。</p> <p>【工夫すること】 参加しやすいよう、開催日・時間(土曜日・夜間)等を工夫する。</p> <p>【目標値】 アンケートでの満足度「とてもよかった」・「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>【計画変更有】 【事業名】家庭教育講座 「笑顔で子育て」 【実施時期】3月 【実施対象】乳幼児・小学生の保護者及び子育てに関心のある方</p> <p>【内容】～子どもたちの健全やかな成長のために～ 【1回目】3月 3日(土) (参加人数 43人) 「子どもたちのアレルギーについて」 【2回目】3月10日(土) (参加人数 23人) 「食生活の大切さについて、もう一度考えてみませんか」 定員40人</p>	<p>【評価理由】アンケートによる満足度の結果は、85.7%であり目標値を上回った。 【課題等】家庭教育に関する市民の要望を今後も分析し、ニーズにあったテーマの設定を行い、公民館事業としての役割を明確化した事業内容に努める。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
42	保育ルームの設置	保育ルームの設置	子育て支援課	当課主催事業について、より多くの市民が講演会や講座に安心して参加できるよう、保育ルームを設置する。 【目標値】当課主催事業における保育ルーム設置率 100%	マタニティ教室(エンジョイパパママ教室)については、毎回保育ルームを設置(6コース×2講座の計12回設置) ファミリーサポート提供会員養成講座は、1月19日～2月23日の全6回で保育ルームを設置	【評価理由】目標値を達成できたため 【課題等】継続実施	A			A
			生涯学習課	【実施時期】7月～12月 【実施対象】乳幼児の保護者 【内容】家庭における子育ての講座(家庭教育講座)をより多くの方から安心して受講してもらうため、保育ヘルパーの協力により、保育ルームを設置する。	【計画変更有】 【内容】より多くの人安心して講座などに参加できるよう、保育ヘルパーの協力により、保育ルームを設置する。 【事業名】生涯学習課主催各種事業 【実施時期】4月から翌年3月(予定) 【実施対象】乳幼児の保護者 【内容】 ・音楽公演 【利用者数】11月28日 2人 ・家庭教育講座 【利用者数】 3月 3日 11人 3月10日 3人	【評価理由】申込者の全員が利用できた。 【課題等】和室利用が好ましいので、日程調整等を早い段階から行う。 当初申込みより利用者の人数が変更するため、保育ヘルパーとの調整が必要である。	A			A
			市民窓口課	より多くの人安心して参加してもらえるように、各講座、フォーラム等に保育ルームを設置する。また、各課宛に市民窓口課から保育ルームの設置の依頼を予算要求の時期に行う。	各講座や講演会等の開催時には、保育ルームの設置をしている。 また、予算要求事務を行う時期に合わせて、市民窓口課から各課宛に講座や講演会の開催に当たっては、保育ルームを設置するように文書で周知した。	【評価理由】計画どおり実施した	A			A

課題19 家庭生活における男女共同参画の促進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
43	子育てに関する学習の機会の提供・男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	家庭教育講座	子育て支援課	<p>【実施内容】 幼児期(保育所等入所児童)、小学校就学時、中学校就学時において児童の保護者を対象に、家庭教育や家庭のあり方についての知識や課題を学ぶ講座を年1回開催する。(会場:各保育所等、各小学校、各中学校)</p> <p>【工夫すること】 家庭教育講座を進めるにあたり、アンケートを取るなどして、講座の満足度や男女共同参画の意識向上の度合いを確認し、内容の充実に努める。</p> <p>【目標値】 講座満足度:90%以上</p>	<p>【内容】 【保育所・園での家庭教育講座】28か所で実施(参加人数984人) 【小学校就学時家庭教育講座】全24校実施(参加人数836人) 【中学校入学説明会時家庭教育講座】全9校実施(参加人数883人)</p> <p>アンケート結果「とても役に立った・役に立った」割合、参加割合 【保育所・園での家庭教育講座】92.6%、(男7.8%、女92.2%) 【小学校就学時子育て講座】93.5%、(男4.0%、女96.0%) 【中学校入学説明会時家庭教育講座】87.7%、(男4.8%、女95.2%)</p>	<p>【評価理由】 目標値を大きく上回って達成できたため(目標値の結果:91.3%平均)</p> <p>【課題等】 ・継続実施 ・父親(男性)の参加率向上</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
43	子育てに関する学習の機会の提供・男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	エンジョイパパママ教室第2コース	子育て支援課	<p>【実施内容】 平日の夜に開催。夫婦を対象 ・家庭教育について外部講師による講話 (妊娠中の家庭における男女共同参画について) ・保健師による手続き等の情報提供</p> <p>【工夫すること】 家庭教育に関する講話の配分を多くし、外部講師により講話内容の充実を図る。</p> <p>【目標値】昨年度受講率より5%増加(17%)</p>	<p>【参加者数】 第2コース:6回実施 94組 参加率11.4%(初産24.6%)</p>	<p>【評価理由】 昨年度より受講率は減少したが、初産の受講率は年々上昇している。また、家庭教育の学習機会としての役割を果たしている。</p> <p>【課題等】 今後も共働き夫婦が受講しやすい教室の設定と魅力ある講座内容、PR方法を検討していく。</p>	B			B

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
43	子育てに関する学習の機会の提供・男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	家庭教育講座	生涯学習課	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	A			A
		笑顔で子育て講座の実施	生涯学習課	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	A			A
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	エンジョイパパママ教室第1コース・第2コース	子育て支援課	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	施策No.41に同じ。	B			B
		認知症サポーター等養成事業	高齢介護課	<p>【実施時期】平成23年4月～平成24年3月</p> <p>【内容】認知症サポーター養成講座の実施 ・講師:キャラバン・メイト</p> <p>【工夫すること】 講座において、男女問わず認知症の人やその家族の気持ちを理解し、地域で支える必要があるということを伝える。</p> <p>【目標値】平成23年度サポーター数 450人</p>	<p>認知症サポーター養成講座の実施 講師:キャラバン・メイト</p> <p>【参考】平成23年度(3月末現在) 実施回数:25回 受講者数(サポーター数): 女性375人、男性374人、計749人</p>	<p>【評価理由】 男女問わず、講座を通じて徐々に認知症への理解が広がってきている。</p> <p>【課題等】 今後は、企業や介護サービス事業所、医療機関関係者、公民館等への周知を積極的に行っていきたい。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	健康づくり課	<p>【実施時期】 ※ 食生活改善推進委員主催の事業支援を行う。 ・ 第三中学校区(実施日未定) ・ 第一中学校区(10月22日、11月19日)</p> <p>【工夫するところ】 周知について広報掲載、チラシ配布などの支援を行う。 【目標値】参加者へのアンケート調査において、「参加して、家庭でも料理を作ってみようと思った」と回答する者の割合が80%以上</p>	<p>※ 食生活改善推進委員主催の事業支援を行う。 【実施内容】 ・ 第一中学校区 ①10月13日実施、参加者15人 ②11月19日実施、参加者17人 ・ 第三中学校区 ①12月15日実施、参加者7人</p>	<p>【評価理由】 参加者へのアンケートができなかったが、「簡単にできて楽しかった、ぜひ来年も計画してほしい」「毎年楽しみにしているから、また呼んでほしい」と感想が聞かれた。 【課題等】 アンケートを実施し、簡単にできる献立で調理実習を行う。</p>	B			B
		男の料理教室	生涯学習課 (井栗公民館)	<p>【実施時期】平成23年5月～平成23年11月 【実施対象】井栗地区の男性 【内容】・ 家庭の中で、家事等に参加できるように基本的な料理の基礎知識・技術の習得を図る。 【定員】10人 【工夫するところ】 基本的な調理技術や、片付け洗い物などを皆さんと無理なくやれるようにする。 【目標値】 アンケート満足度で「大変よかった」「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>受講生:9人 5月 豚バラ肉の酢豚風等 参加者:9人 6月 ふきとそら豆の青煮等 参加者:8人 7月 豚肉と野菜の蒸し物等 参加者:9人 8月 ひき肉とピーマンのドライカレー等 参加者:7人 9月 白菜入りぎょうざ、きのこ汁等 参加者:8人 10月 鮭と野菜のちゃんちゃん焼等 参加者:7人 11月 石狩鍋、炊飯器で作る簡単ケーキ等 参加者:7人</p>	<p>【評価理由】 アンケートの満足度はほぼ100%だった。 【課題等】 参加者が楽しく家庭でも作れるメニューを講師と考えていきたい。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	生涯学習課 (大崎公民館)	<p>【実施時期】平成23年5月～12月(全7回・8月休み)</p> <p>【実施対象】大崎・保内地区の男性</p> <p>【内容】 ・大いに男性も厨房に入り、料理の基本と知識を学び、家事に参加する きっかけ作りのお手伝い。 ・定員12人</p> <p>【工夫するところ】 受講生の中には初心者と経験者が混ざっているため、班分けとレシピも基本を含めながらレベルを上げた内容も取り入れてもらえるように講師と相談していく。</p> <p>【目標値】 家庭で作った人が50%以上</p>	<p>受講生:12人 5月 料理の基本(出しの取り方・ご飯炊き方) 参加者:11人 6月 卵料理と春野菜料理 参加者:11人 7月 缶詰を使った簡単料理 参加者:11人 9月 おふくろの味…秋野菜と魚料理 参加者:9人 10月 加工食品を使った簡単料理 参加者:12人 11月 豆腐を使ったヘルシー料理 参加者:11人 12月 酒の宴を楽しく…酒の肴アラカルト 参加者:12人</p>	<p>【評価理由】 目標値について達成できた。また、全体の参加率が92%という数字から料理に対する意識が高い事が伺えた。</p> <p>【課題等】 アンケート回答で、家庭で、習った料理を作った人が50%を超えるようにレシピの内容を講師と検討する。</p>	A			A
			生涯学習課 (本成寺公民館)	<p>【実施時期】10月、12月、3月</p> <p>【実施対象】本成寺地区の成人男性</p> <p>【内容】 旬の魚を用いた「酒のつまみ」にふさわしい料理の作り方を学び、男性が炊事に参加する意欲を引き出す機会を提供する。</p> <p>【工夫すること】職人を講師に迎え、プロに教わる料理ということを売り文句として受講人数の増加を図る。</p> <p>【目標値】 満足度・達成度ともに90%</p>	<p>【参加者数】6人 【内容】10月2日(日)開催…若鶏のピリ辛ソースかけ、秋刀魚のなめろう 12月4日(日)開催…牡蠣のオイル漬け、烏賊の沖漬け 3月4日(日)開催…小鯛の湯霜造り他</p>	<p>【評価理由】 定員にはたっしなかったが、参加者たちからは講評を貰っているため</p> <p>【課題等】 参加者からはとても好評をいただいた。プロの板前さんに教えもらおうというプレミア感が受けたようである。今後同様の事業を実施する際は参加人数が増えるように広報に工夫をする必要があると考えられる。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	栄公民館	<p>【実施時期】平成23年6月～平成23年12月</p> <p>【対象】栄地区に在住・在勤の20歳以上の方</p> <p>【内容】男性が料理の基本的な技術を習得し、家庭での料理作りに参加する機会を促進する。 定員15人</p> <p>【工夫すること】調理機器の使い方を学び地元の食材で調理する。 作った料理を持ち帰り、家族と一緒に食べ今後の料理作りの参考としてもらう。</p> <p>【目標値】アンケート満足度で「大変よかった」「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>6/30 ポークカツ他2品 参加者:14人</p> <p>7/21 豚肉のてんぷら他2品 参加者:11人</p> <p>9/15 焼きギョウザ他2品 参加者:9人</p> <p>10/20 ぶりのから揚げ他2品 参加者:12人</p> <p>11/17 きのことワカメの中 華炒め他2品 参加者:11人</p> <p>12/15 ピリ辛味のかきの辛味噌炒め他2品 参加者:11人</p>	<p>【評価理由】アンケート満足度が「大変よかった」「よかった」が80%以上であり、家庭で料理をしてみようという回答が80%以上であった。</p>	A			A
		パパと絵本を楽しもう	市民窓口課	<p>【実施時期】9月～11月</p> <p>【会場】図書館(本館、栄分館、下田分館)</p> <p>【対象】幼稚園から小学生のお子さんをお持ちの親子</p> <p>【内容】勇人パパと絵本を楽しもうで紹介した絵本を図書館の特設コーナーにて展示・紹介する。</p>	計画通り実施した	<p>【評価理由】計画通り実施できたため</p>	A			A
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男女共同参画審議会コラボ・プロジェクト 勇人パパと絵本を楽しもう	市民窓口課	<p>【開始時期】平成22年8月16日</p> <p>【内容】市長が自身の子ども達へ絵本の読み聞かせをすることで、期間限定の育児を一層楽しむとともに母親の育児軽減、ワークライフバランスの確立を目指す。</p> <p>【工夫する点】HP等を使い広くPRする</p>	<p>計画通り実施した</p> <p>【実施時期】平成22年8月16日から平成23年11月末</p>		A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
44	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	【新規】 家族でにっこり ♪おはなし会	図書館(生涯学習課)	【実施時期】 11月6日 【会場】 図書館(本館) 【対象】 親子20組 【講師】 つくし保育園 外山信男さん 【内容】 親子ふれあい遊びや、絵本の読み聞かせを通じて、育児参加への導入を図る。	【実施内容】 絵本の読み聞かせ(7冊)の途中に、簡単なマジックや即興の歌を歌ったり、参加者全員で手遊びを行なうなど、趣向を凝らしたおはなし会だった。 【参加者数】 男性10人、女性28人 計38人(17組)	【評価理由】 父親の参加も目立ち、男女で子育てを楽しんでいる様子が伝わってきた。にっこりと笑顔が溢れるおはなし会で、大人も子どもも楽しんでいた 【課題等】 集客に繋がる、広報活動を行なう。	A			A
		【新規】 親子で楽しむ JAZZコンサート	図書館(生涯学習課)	【実施時期】 11月20日 【会場】 下田公民館 【対象】 親子50組 【講師】 中川ひろたか 【内容】 親子ふれあい遊びや、絵本の読み聞かせを通じて、育児参加への導入を図る。 【工夫すること】 親子で楽しんでもらえるようなイベントになるよう、事前準備や会場づくり、お客様対応にも気を配る。	【実施内容】 教科書に掲載されている「世界中のこどもたちが」の作曲者中川ひろたか氏と、ジャズ界の風雲児・岡淳氏などのメンバーとのコラボバンドによる、親子ジャズを演奏。子どもたちがよく知る中川ひろたか氏の歌がジャズで演奏された。絵本の読み聞かせもあり。 【参加者数】 男性43人 女性57人 計100人(50組)	【評価理由】 定員も達し、子供も大人も中川さんの世界に深く引き込まれ楽しんでいた。 【課題等】 出演者の方との連絡や事前準備を万全にする。広報を広く行い、会場作りも親子が楽しめるように工夫する。	A			A
		ひとひとフォーラムの実施	市民窓口課	No.19と同じ	No.19と同じ	No.19と同じ	B			